イベント報告

埼玉・東京の大雪原を駆ける

木村佳司

関東パークＯツアー2012 in 和光・大泉　2012年1月19日 埼玉県和光市

ここが埼玉？ ここが東京？ 大雪原が広がるテレイン

2013年1月19日（日）埼玉県和光市
関東パークＯツアー2012 in 和光・大泉

L－3.9km

1	原田正彦	0:18:57	所沢 OLC
2	新 隆徳	0:19:25	入間市 OLC
3	斉藤翔太	0:21:02	黒霧島

S－2.6km

1	今井直樹	0:12:34	墨田区壁登組
2	井手恵理子	0:16:05	朱雀 OK
3	降旗 健	0:17:24	SSG

競技で使用された２枚の地図。テレインは都県境の道路を挟んで接している。どちらも平地林が広がる走り易いテレインだ。

ここは北海道か？

月曜日に東京に降った雪も随分と溶けてきたが、少し内陸に入ると大量の雪がテレインに残っていた。テレインとなった公園の遊歩道部分はかろうじて除雪されているものの、広場や森林を覆っている雪をズボズボ踏みながら、真っ白いテレインを直進した。森の中の小径はもはや判別不能な状態で、コース難易度は一気に高まった。

東京スタート・埼玉フィニッシュ

コースの前半は1.9km。ここで使用したO-map「大泉秘境Ⅱ」は東京都立大泉中央公園・練馬区立大泉さくら運動公園が舞台である。前半が終わるとゆっくり歩いて車の通る道路を渡る。この時に東京都と埼玉県の都県境を越える。

道路を渡ったところにスタートパンチがあり、そこが後半レースのスタート地点となる。後半は2.1km。使用したO-map「和光樹林公園Ⅱ」は埼玉県和光市にある。

前半と後半の合計タイムで競われるが、前半と後半の間に道路を渡る時間は競技時間には含まれないというルールで実施された。

気楽に参加できる

上記のような特別ルールを採用し、運営も簡素化されている。会場は、キレイは公共体育館の会議室。表彰式もなく、流れ解散方式である。

関東パーク０ツアーはこうしたクラブ内行事のような競技会を広く公開し、気楽に運営して気楽に参加してもらおうというイベントなのである。

イベントとしての盛り上がりは無いが、このような気楽な競技会が多数実施しされるのはとてもよいと思えるイベントだった。

（木村佳司）